

宮前だより

月号

2022年

11

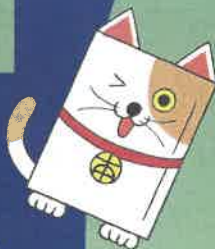


一般展示

「50周年記念展示
翻訳の世界～アジア編～」

YA展示

「海外文学にチャレンジ!!!」



古典展示

猫古典
「ねこてん」



宮前図書館は
今月で**50**周年!



杉並区立宮前図書館 開館50周年記念イベント

「82年生まれ、キム・ジヨン」翻訳家
斎藤真理子さんをむかえて

2022.11.13[Sun]

14:30～16:30 (14時開場)

宮前図書館50周年を記念して、斎藤真理子さんに
韓国文学の魅力についてお話ししていただきます。
聞き手には、駒井稔さんをお迎えします。

斎藤真理子(さいとうまりこ)さん

1960年、新潟県新潟市生まれ。翻訳者、ライター。1980年から大学のサークルで韓国語を学ぶ。91年、韓国の延世大学語学堂に留学。翻訳書に、第一回日本翻訳大賞受賞のバク・ミンギョ『カステラ』(ヒョン・ジェフンとの共訳、クレイン)、チヨ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジヨン』(筑摩書房)、ハン・ガン『引き出しに夕方をしまっておいた』(きむふなの共訳、クオン)など多数。2022年、韓国文学やその社会背景についてつづった初の著作『韓国文学の中心にあるもの』(イースト・プレス)を上梓。

駒井稔(こまいみのる)さん

1956年、神奈川県横浜生まれ。1979年、光文社入社。ニュースから連載物までさまざまなジャンルの記事を担当する。2006年に古典新訳文庫を創刊。10年にわたり編集長を務めた。著書に、『いま、息をしている言葉で。』『光文社古典新訳文庫 誕生秘話』(而立書房)、『文学こそ読書の教養である』(光文社)、『私が本からもらったもの 翻訳者の読書論』(書肆保保房)がある。

対象：どなたでも 定員：90名(申込順)
10/15(土)朝9時よりカウンターまたは電話にて受付開始

場所：久我山会館 (杉並区久我山3-23-20)
京王井の頭線「久我山駅」(南口)徒歩2分。信号をファミリーマートがある方へ渡り、坂をまっすぐ進んでいくと右手にございます。

※イベント会場は、宮前図書館ではありませんのでご注意ください。
※駐車場はありません。また、駐輪場の台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。
※体調が悪い時は参加をご遠慮ください。またマスクの着用など感染症予防にご協力をお願いいたします。

問い合わせ：杉並区立宮前図書館 tel 03-3333-5166

<https://twitter.com/MiyamaeLibrary>

一般特集

11月

今月のテーマ

「翻訳の世界～アジア編～」

50周年記念イベントのテーマ「韓国文学」に関連して、
アジアの翻訳文学を紹介します。

展示期間：11月5日(土)～11月30日(水)

『82年生まれ、キム・ジヨン』

チヨ・ナムジュ/著 斎藤真理子/訳
筑摩書房 929:1チ

ある日突然、自分の母親や友人の人格が乗り移ったかのように振る舞うキム・ジヨン。彼女の人生を克明に振り返る中で、何世代にもわたって女性たちの心に閉じ込められた思いとは…。社会現象にまで発展し、映画化もされた話題の小説。



82年生まれ、キム・ジヨン

『いま、息をしている言葉で。』 「光文社古典新訳文庫」誕生秘話

駒井稔/著 而立書房 021c

「古典にこそ読書の醍醐味はある」として、古典を新訳の文庫シリーズとして立ち上げた光文社古典新訳文庫・創刊編集長、駒井稔さんの奮闘記。

『時のきざし』 現代中華SF傑作選

立原透耶/編 新紀元社 923.7々

『三体』監修の立原透耶が中華 SF 17編の傑作を厳選。中国 SF 四天王から中堅、ベテラン作家、若手、女性作家まで、個性豊かな紡ぎ手17名による多彩な現代中華 SF を収録。中国語文化圏 SF の「いま」を伝えるアンソロジー。

ヤング アダルト 特集 Young Adult 11月

今月のテーマ → → → 「海外文学にチャレンジ!!」

海外文学が好きな人も、手を伸ばしたことがない人も、新しい「スキ」が見つかるかもしれません。

展示期間:11月5日(土)~11月30日(水)

『千個の青』

チョン・ソンラン/著 カン・バンファ/訳
早川書房 ★929.1チ

故障のため、安楽死させられる競走馬・
トゥデイと、廃棄直前のロボット騎手・
コリー。一頭と一体を救おうとする少
女たちの物語。



『八月の暑さのなかで ホラー短編集』

金原端人/編訳 岩波書店 ★933イ

英米のホラー小説に精通した訳者自らが編ん
だアンソロジー。エドガー・アラン・ポー、
サキ、ロード・ダンセイニ、フレドリック・
ブラウン、そしてロアルド・ダールなど、短
編の名手たちによる怖くてクールな13編。
全編新訳!!



11月の新着本

『「死んでもいいけど、死んじゃだめ」と僕が言い続ける理由
あなたのいばしょは、必ずあるから』

大空幸星/著 河出書房新社 ★368才

苦しいときは、誰かに頼れば出口は必ず見つかる。
24時間365日無料チャット相談を立ち上げた現役慶大生が、
自身の経験をもとに、心を守るための具体的なヒントを紹介する。



『日向丘中学校カウンセラー室[2]』

十人十色、1匹?色の文化祭』

まはら三桃/著 アリス館 ★913.6マハ

今日は日向丘中学校の文化祭。綾さんも、カウンセラー室を閉めて
ステージや展示を見学するつもりでいる。部屋を出ようとする、
舞台上上がるのが怖いという相談者の女の子がやってきて…。



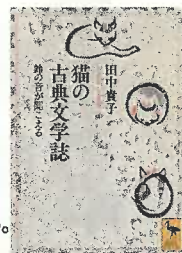
祝! 50周年!

11月1日はみゃーまえくんのお誕生日!! にちなんで、猫の
古典を集めました。

『猫の古典文学誌
鈴の音が聞こえる』

田中貴子/著 講談社学術文庫
講談社 B6夕

猫と人はどのように寄り添ってきたのか。
古典文学の中に猫と人のドラマを読み取る。



今月の
テーマ

古典特集
十一月

宮前図書館分館収集
明治以前の
日本文学

50周年記念展示

中2階では宮前図書館開館50周年記念展示を開催中！(～12月30日)



いっしょに
ゆかりのほんの
かしたしもしてるみゃ～

宮前図書館
開館50年
記念展示
10/7～12/30



みんなの 広場

秋の花 もみじたくさん すてきだな。

にゃんこ

そよ風の祭囃子や片えくぼ
傘のなか君笑ふ声月の雨
月光や生まれ変われる何度でも

音々

鳥渡る駅に備への投句箱
貴婦人といふ機関車や初紅葉
千柿の全身全霊日の匂ひ

千楓

さむい日が たくさんづく いやになる

にゃんこにん

チアダンス ジャンプキック 楽しいな

小学生☆まみ子

探鳥会鳥にも見せる秋晴着
葉を落とす皺肌露見老巨木

小戻心儿

みなさまの投稿をお待ちしております。
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、
2階のカウンター等にごさいます。



お気軽に
どうぞみや!

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ☺	3 ☆	4 休館日	5 リトミック
6 ☆	7	8	9 ☺	10	11	12
13 ☆ 斎藤真理子さん 講演会 (久我山会館)	14	15	16 ☺	17 休館日	18	19 ☺ あかちゃん おはなし会
20 ☆	21	22	23 ☺☆	24	25	26
27 ☆	28	29	30 ☺			
☆の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。 今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。						

特別整理(蔵書点検)のための休館のお知らせ

12月6日(火)～9日(金)

今年の宮前図書館の蔵書点検は上記の日程で行ないます。
 ご迷惑おかけしますが、休館日をご確認のうえご利用いただきますよう、
 よろしくお願いたします。

発行: 杉並区立宮前図書館
 〒168-0081
 杉並区宮前5-5-27
 TEL: 03-3333-5166



Twitter
 @MiyamaeLibrary

